

令和5年3月10日

代表取締役社長 殿

内部監査員 大場 晴行



令和4年度 運輸安全マネジメント

内部監査報告書

1. 監査日時

令和 5年 3月 8日

2. 開催場所

本社営業所会議室

3. 内部監査員

大場 晴行

4. 監査全般の所見

運輸安全マネジメントが適切に機能しているか等の全般的な業務検証を実施し、運行部門及び労務部門において、運輸安全マネジメントの適合性及び有効性の両面から適切かつ効果的に業務が実施されているかを、実施記録やヒアリング等によって確認した。概ね適切に実施されている部分がほとんどであるが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施されていない部分があり、今後の改善が求められる。

昨年同様、ヒヤリ・ハット情報が集まりにくい状況が続いており、現場の声を収集しやすい環境づくりに工夫を要することを申し添える。

コロナ明けの需要回復に向けた各乗務員の技能面における再教育等、今後を見据えた安全管理体制の見直しも来年度の課題であろう。

5. 今後の対応

監査全般の所見内容の「有効性のチェック」の助言事項については、内容が軽微であるため次年度の内部監査により改善状況を確認する。

以上